

英文法教材

*First Steps to  
English Grammar*

カレッジ英文法入門

by  
Shirô Ôsaka

**Nan'Un-Do**

***First Steps to English Grammar***

by

Shirô Ôsaka

© 2006 All Rights Reserved

## ★この本について

大学生の皆さんの中には、英語の基礎が固まっておらず苦しんでいる人や、努力しているにもかかわらず、力（成績）が伸びないで悩んでいる人が多数いると思います。

この問題集は、そのような人たちのために作られた、英語力を固め、向上させるためのものです。英文法といえば難しく、分かりにくいものと思われがちですが、“文の表現法”（＝ことばの使い方）を教えてくれるもの、と考えればそんなに堅苦しいものではない筈です。

例えば、同じ語を使うからといって、(You-how-are?)と言っても意味は通じません。ですから、文法は正しい語順や語法を教えてくれるもの、と考えてください。

古今東西、英語の大家といわれている人達は皆、文法力をしっかりと身につけた人です。

1日30分、1セクションをやれば、1か月以内で英検3級程度の英語力が身につきます。従来の問題集と異なる点は、“帰納的方法”を取り入れ“チェック”と“テスト”の2段構えの構成で、そのクイズのような問題を解いているうちに、自然と英語の力が身につくように、そして各人の力に応じて使用出来るように作られています。単に文法力のみならず、英語の語法に慣れさせ、英文の構成力や読解力、更には会話にも応用できる作文力を身につけさせることを志向しています。そのため、選択問題、適語補充や誤文（語）訂正、文章組み立てのような形式の問題を、しかも楽しんでやれるようなものを出題しています。

大学の授業では、1コマ（90分）のうち30分（1／3）をかけるだけで消化でき、更に頑張れば半期（20回）で消化できるように編集されています。

英検3級の力がついたら、準2級、2級への道はあなたの努力次第です。

## ★この本の使い方

- 1 この本は、基礎が固まっていない人のためのもので、各人が自分の現在の力がどれ位かをチェックし、自らの弱点を知り、それに基づいて基礎を固め、力を伸ばすことが出来るように作られています。
- 2 まず「チェック問題」をやして下さい。合格ライン（8割）に達しない時は、解説の★、●印の項目を良く読み、例に目を通し、もう一度チェック問題にトライしてください。  
チェック問題をクリアしたら、「テスト」に移ってください。合格ラインは7割です。
- 3 気軽に、楽しくやれる構成になっていますので、授業の他に自分でどんどん進んでください。
- 4 例や例文は声に出してみ、意味を考え、覚えるように努力してください。
- 5 （問題をやる）→（解説を読む）→（再び問題をやる）→（再び該当項目の解説を読む）を2～3度繰り返して下さい。必ず力がアップします。
- 6 「解説」の中の\*印は（注意）を表しています。
- 7 1日30分、1項目、3週間継続がノルマです。

では英検3級をめざして、がんばって！

# Contents

Unit 1	<b>be</b> 動詞・現在 .....	6
Unit 2	一般動詞・現在 .....	10
Unit 3	多様な疑問文 .....	14
Unit 4	<b>be</b> 動詞・過去 .....	18
Unit 5	一般動詞・過去 .....	22
Unit 6	特殊な文 .....	26
Unit 7	未来形 .....	30
Unit 8	進行形 .....	34
Unit 9	助動詞 .....	38
Unit 10	英文の型 .....	42
Unit 11	受動態 .....	46
Unit 12	比較 .....	50
Unit 13	完了形 .....	54
Unit 14	不定詞 .....	58
Unit 15	分詞 .....	62
Unit 16	動名詞 .....	66
Unit 17	節 .....	70
Unit 18	関係代名詞 .....	74
Unit 19	熟語の整理 .....	78
Unit 20	会話文とitの用法 .....	82

## CHECK

1. 次の日本語に合うように、( ) 内の語を正しく並べ替えなさい。

1. 彼はピアニストです。  
(1 a pianist 2 he 3 is) 1. \_\_\_\_\_
2. トムは歌を歌います。  
(1 Tom 2 song 3 sings 4 a) 2. \_\_\_\_\_
3. 彼女はとても親切です。  
(1 kind 2 very 3 is 4 she) 3. \_\_\_\_\_

2. 次の日本語に合うように、( ) 内の語を適当な形に直しなさい。

1. 公園にはたくさんの子供たちがいました。  
There were many (child) in the park. 1. \_\_\_\_\_
2. 私は猫を2匹飼っています。  
I have two (cat). 2. \_\_\_\_\_
3. 私は皿を2,3枚割ってしまいました。  
I broke a few (dish). 3. \_\_\_\_\_
4. 私はいくつかの都市を訪ねました。  
I visited some (city). 4. \_\_\_\_\_

3. 次の文の( ) 内に、am, is, are のいずれかを入れなさい。

1. I ( ) seventeen years old.
2. Hiroko and Yumi ( ) my friends.
3. My uncle ( ) a teacher.
4. The children ( ) very happy.

4. 次の対話文が成り立つように、( ) に入る適当な2語を答えなさい。

1. Are you a high school student? No, ( ).
2. ( ) your teacher? Yes, she is.
3. Are these books yours? Yes, ( ).

5. 次の英文を否定文にしなさい。

1. She is in her room. \_\_\_\_\_
2. I am cold. \_\_\_\_\_
3. They are my classmates. \_\_\_\_\_
4. This bicycle is mine. \_\_\_\_\_

# EXPLANATION

## 1. 主語と動詞

- ★ 英語と日本語とでは語順が違う。
- ★ 英文の語順の基本型 主語+動詞+～

主	動
We	are Japanese.
I	go to school.

## 2. 名詞の単数形と複数形

- ★ 名詞には単数形と複数形がある。

例	(一冊の) 本 → a book
	(複数の) 本 → books

- ★ 特別な複数形

1 名詞の語尾が[s, x, z, ch, sh]で終わる語 → es をつける。

class-classes, dish-dishes

2 名詞の語尾が<子音+ y>で終わる語 → y を i に変えて es をつける。

baby-babies, city-cities

3 特別な変化をするもの。

{ knife	{ man	{ child	{ sheep
{ knives	{ men	{ children	{ sheep

## 3. am, is, are の使い分け

- ★ be 動詞 (現在形) には am, is, are がある。
- ★ be 動詞は主語によって使い分ける。
- ★ (意味) 1.～である；～になる 2.存在する。

主語	be 動詞
I	am
Iとyouを除く単数	is
youまたは複数	are

## 4. be動詞のある文の疑問文

- ★ 疑問文の作り方→主語 と be 動詞を入れ替える。

You are ～ . → Are you ～ ?

- ★ 答え方 Are you ～ ? の文 → Yes, I am. / No, I'm not.
- Am I ～ ? の文 → Yes, you are. / No, you aren't.

それ以外 主語が単数・男性—he, 単数・女性—she, 単数・物—it  
主語が複数—they でそれぞれ答える。

Are you a doctor? Yes, I am. / No, I'm not.

Am I right? Yes, you are. / No, you aren't.

Is Mr. Brown busy? Yes, he is. / No, he isn't.

## 5. be動詞のある文の否定文

- ★ 否定文の作り方—be 動詞の後に not を入れる。 He is tall. → He is not tall.
- ★ be 動詞と not の短縮形

is not → isn't / are not → aren't

am not → I'm not \* amn't とはならない。

# TEST

**1** 次の英文の主語と動詞を選び、番号で答えなさい。

- |                                    |                 |
|------------------------------------|-----------------|
| 1. This is a book.<br>1 2 3 4      | 主語_____ 動詞_____ |
| 2. Are you a student?<br>1 2 3 4   | 主語_____ 動詞_____ |
| 3. That is not a dog.<br>1 2 3 4 5 | 主語_____ 動詞_____ |

**2** 次の英文を文末の指示に従って書き換える時、( )に入る適当な1語を答えなさい。

- |  |        |
|--|--------|
| 1. He is your classmate.<br>( ) he your classmate? | (疑問文に) |
| 2. Those are books.<br>Those are ( ) books.        | (否定文に) |
| 3. Is the river long?<br>The river ( ) long.       | (肯定文に) |

**3** 次の英文と同じ意味を表す日本語を選び、その番号を答えなさい。

- |   |  |
|---|--|
| 1. Those roses are very beautiful.<br>1 あれらのバラはきれいではない。<br>2 あのバラはとてもきれいだ。<br>3 あれらのバラはとてもきれいだ。<br>4 あれらのバラは赤い。 | 2. Nancy is an American girl.<br>1 ナンシーはアメリカ生まれです。<br>2 ナンシーはアメリカにいます。<br>3 ナンシーはアメリカ人です。<br>4 ナンシーはアメリカ人の女の子です。 |
| 3. That is not a desk.<br>1 これは机ではない。<br>2 あれは机ではない。<br>3 あれは机だろう。<br>4 それは机です。                                 |  |

**4** 例にならって、次の単語の単数形と複数形の表を完成させなさい。

(例)	a pen	pens
1	a friend	
2		oranges
3	a carp	



## TEST

5 次の対話文が完成するように、( )に入る適当な2語を答えなさい。

1. A: Are they college students?  
B: Yes, ( ).
2. A: Are you an Australian?  
B: No, I ( ).
3. A: Is that boy your brother?  
B: No, ( ).

6 次の英文の下線の語は間違っています。正しい形を答えなさい。

1. Tom and Bob is American boys. \_\_\_\_\_
2. She are my friend. \_\_\_\_\_
3. You am not a teacher. \_\_\_\_\_
4. I is a Japanese. \_\_\_\_\_

7 次の( )内の語を番号で並べ替えて、日本語に合う英文を作りなさい。ただし、文頭の文字も小文字になっています。

1. ぼくの名前は健二です。 (1 Kenji 2 my 3 is 4 name).  
\_\_\_\_\_
2. 彼女はとても親切です。 (1 very 2 is 3 kind 4 she).  
\_\_\_\_\_
3. これらのりんごは甘くない。 (1 not 2 apples 3 sweet 4 these 5 are).  
\_\_\_\_\_
4. メアリーは彼の妹ですか。 (1 Mary 2 sister 3 his 4 is)?  
\_\_\_\_\_

8 次の文の( )に入る適当な語を選び、その番号を答えなさい。

1. We are university ( ).
2. ( ) am not strong.
3. She ( ) Mike's sister.
4. They are ( ) brother and sister.

1 am	4 I	7 he	10 students
2 are	5 you	8 she	
3 is	6 not	9 student	